

## セタコンテストログ作成ソフト・使用説明（補足）

この「ログ作成ソフト」は、J L 3 D G I ・鈴木様のご好意でセタコンテストの為に作成して頂きました。

この「ログ作成ソフト」を使用する為には、Microsoft Excel（2003以降）と Turbo HAML0G（Ver 5.0以降）を用いて提出書類を作成致します。

使用方法等について補足説明を致しますが、使用される全てのコンピュータでの動作保障は有りません。

（各局の使用されるコンピュータの動作環境により十分な機能を果たさない場合が有る事を含みご使用下さい。）

### 注意

毎年、5月1日より6月30日まで運用の事前PR局と交信が有る方も「**通常**」をクリックしてお使い下さい。

「**通常**」で取り込みが出来なかった場合は**CSV形式**のログデータをメール添付で事務局にお送り下さい、検証を行います。

2019.07.12 修正加筆

### 参照

Hamlogがインストールされている場所(フォルダ)について。  
C : ¥Hamlogを呼び出しデータを読み込んでも動作しない場合があります、其の場合は右記を参考にして下さい。

Program Files ⇒ Hamlog の手順で試みて下さい、動作する場合があります。



2018.05.25 画像差替

使用方法・其の1-1.

セタコンテストの期間中（7月1日より7月10日まで）に交信した記録を用いて使用する場合は、下図のメニュー画面の（H e l p）を開いて其の指示に従い使用して下さい。

### 注意

何れの場合も、過年度の「CSVデータ」及び「ログ作成ソフト」等は全て「削除」してご使用下さい。

（毎回、ボーナス局及びメンバー局等が変わりますので同じコールサインの局も得点が変わる事が有りますので新たに作成して下さい。）

### 使用方法・其の1-2.

一般YL局との交信は (Remarks1) に「YL」と書き込んで下さい、書き込みが無いと一般局扱いに成ります。

DXと判断しにくいコールサインの場合 (例: JA1HTD/DU9) 等は、YLと同じ様に (Remarks1) に「DX」と書き込むかDX欄に**チェックマーク**を入れて下さい。

### 使用方法・其の2.

#### 手順-1

セタコンテストの期間外 (5月1日より6月30日まで) に指定「特別局」との交信が有る方は、下記の方法でコンテスト対象記録全てに検索条件を (Remarks2) 書き込んで置くと便利です。  
(第10回以後適用、5月1日より6月30日まで)

(但し、デュープ及び社団局等は必ず削除して於いて下さい。)

| Call   | DX                       | Date     | Time   | His | My | Freq   | Mode | Code | G·L | QSL |
|--------|--------------------------|----------|--------|-----|----|--------|------|------|-----|-----|
| JA1HTD | <input type="checkbox"/> | 17/07/10 | 16:58J | 59  | 59 | 24.950 | SSB  | 1420 |     | J   |

His Name: 山本 豊治 QTH: 茨城県つくば市

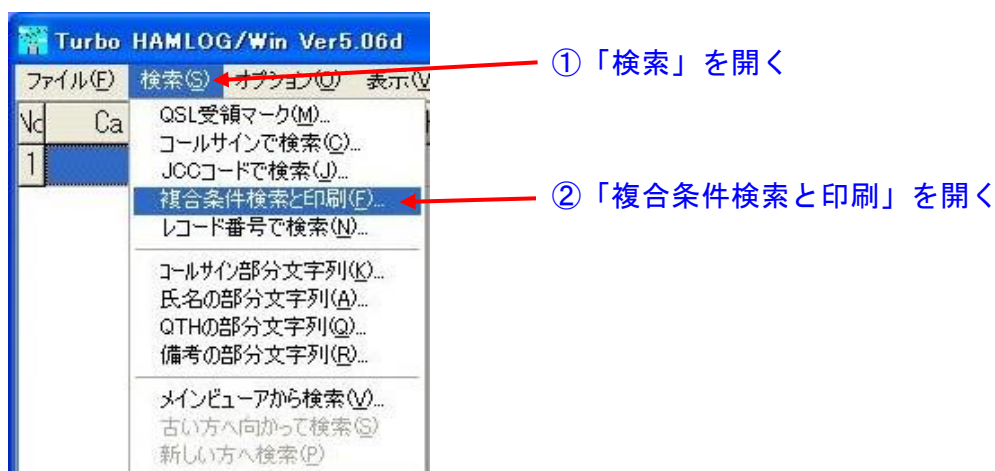
Remarks1: DX / YL HT

Remarks2: #11 TANA HT

記入例 「#11 TANA」とは第11回 セタコンテストの略称で毎回書き換えが必要です。

#### 手順-2

#### 対象ログデータの生成



(特例) 事前PR期間中に運用の JQ1YRB 及び PR 指定局との交信が有る方は、年毎の5月1日のレコード番号を交信開始日に指定して利用して下さい。

2018.05.25 修正

③ 出力先はCSVを指定する

④ 「検索-1」を開き Remarks2に書き込んだ「#13 TANA」を指定してログの生成をして下さい。

⑤ 此処は絶対に変えない事

2019.07.12 Ver-5.01 一部修正

2019.04.25 Ver-5.00 一部修正

\*\*\*\*\* 以上 \*\*\*\*\*